

ミズベリング構想検討会議概要

⑧第2回温泉街活性化検討会議

平成27年10月20日（木） 午後13時30分～

委員15名出席（副市長欠席）委員構成変更あり

冒頭、座長よりNTT用地購入・風林火山ミフネミュージアムは残念な結果に終わったが、この検討委員会は地域活性化のため今後3年かけて協議を行うことに変わりはないとの認識を改めて確認した旨の挨拶がありました。

事務局からは、NTT用地は地域活性化の為必要な用地と考え、今後は、既に実施済みのアンケート調査等を元に数案活用案を示し、再度市民の皆さんのご意見を伺い検討をする旨の話がありました。

議事では、川床やイルミネーションの実施など温泉街活性化の方法はどのようなものがあるかについて協議されました。

委員からは、川床にあわせ屋台などを出したらどうか？・温泉旅館の意識が変わらないと良くならないのでは？・といった意見の他、旅行業関係者からは、他の川床との違い・差別化をアピールできなければ成功しないのではないかとといった意見も聞かれました。

次回の検討事項として、5年後・10年後を見据え、費用負担も含めどこが責任を持って運営することがよいのか、さくら温泉通り会も交え協議すべきではないかとのご意見に対し検討することで閉会しました。

